

「第2回ホームステイ事業研修会」を実施いたしました。

埼玉県国際交流協会では、外国の方を身近に感じ、外国の文化を直接知っていただく機会、また、外国の方が日本を身近に知っていただく機会として、ホームステイ事業を行っております。さらに、2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催され、県内でも4競技の会場となっているため、ホームステイを通し、気運を盛り上げる絶好のチャンスでもあります。このようなことから、ホームステイボランティア登録家庭向けの研修会を実施いたしました。

実施日：平成30年2月7日（水）

会場：浦和合同庁舎5階 第5会議室

参加者：44名

スケジュール：

時間	内容	詳細
10:00~10:05	開会あいさつ	主催者挨拶
10:05~10:25	ホームステイ事業概要の説明	事業実施方法について 受入の際の注意事項 協会からのお願い 等 (※資料：ホームステイ事業概要)
10:25~11:15	参加者同士の意見交換	①自己紹介や受入経験談 ②受入の際の注意事項から「お金の負担について」各グループで意見交換していただきました。
11:15~11:50	埼玉県オリンピック・パラリンピック課よりご案内	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、競技に参加する選手の家族に対してのホームステイについてお話しいただきました。その後、今後の計画作成の参考とするため、アンケートの実施を行いました。
11:50~12:00	質疑応答と今後実施のホームステイについて	全体を通しての質疑応答と、2月24日（土）～25日（日）に実施するホームステイについて、ご案内いたしました。

ホームステイ概要説明



オリンピック・パラリンピック課



【意見交換】

今回は参加者を9グループに分け、ディスカッションを行いました。最初にグループ内での自己紹介（氏名、お住まいの市町村、受入経験、ひと言）をしていただきました。その後、ホームステイ実施後のアンケートから、意見の多かったことをテーマ（ホームステイ滞在中の費用負担について）とし、各グループでお話していただきました。各グループでお話してもらったことについて発表してもらい、参加者全員で共有をしました。

グループディスカッションの様子



グループディスカッションの様子



グループディスカッションの様子



グループディスカッションの様子



発表の様子



発表の様子



発表の様子



発表の様子



—各グループによる発表の主な内容—

1グループ

- ・基本的に受入れ先の負担
- ・高額なおもてなしを避ける（外食をしない、入館料などが安いところへ行く）
- ・受け入れ先として無理のない負担を心掛ける、過剰なおもてなしを避ける

2グループ

- ・先に金額を伝えておく
「招待します」「～円かかります」
- ・お金がかからない工夫をする
場所（都庁、公園、名所など）、食事（ポットラック…親戚やご近所などを呼び料理を持ち寄る）
- ・出先では“各自”で好きな物を買ってもらう

3グループ

- ・始めに、どこを支払ってもらうか確認してから行動する
- ・無理に豪華にしないでよい

4グループ

- ・基本的に外食はしない（食事）
昼：カレー、焼きそばなどは食べられる人が多い、夜：一緒に買い物に行く（ホスト支払い）
- ・金額が高い場所には行かない（レジャー）
近所の安い公共施設等を利用（ゲストに負担してもらう）
- ・「してあげた」という気持ちがあると、感謝の気持ちを求めてしまうので、こちらが来てくれて「ありがとう」の気持ちで迎える

5グループ

- ・協会の方から留学生にルール（目的）をしっかり説明してほしい
- ・トラブルを防ぐためには、コミュニケーションが大切

6グループ

- ・まずはコミュニケーション
事前に聞く、確認・希望を聞いていけば、トラブルにならない
- ・入館料や交通費など少額のものを負担してもらおうと気持ち的にお互いに楽
- ・こちらの「おもてなし」の気持ちも大切にしたい（特に食事の時）
- ・1泊2日は時間が短いので、家庭での時間を大切にするとあまり費用がかからない
- ・学生さんの「負担します」という気持ちもくんで判断する

7グループ

- ・事前にお互いに意見交換し、できる事、できない事は明確にしておく
- ・外食は、会費として集めるとスムーズに精算できる
- ・外食時は高額なところは避ける

9グループ

- ・誘う段階で伝えること
- ・何かを買う時、少額なら気持ちよくステイしてもらうために出してあげちゃう
- ・博物館などの入館料とかは負担してもらおう
- ・料理（家庭料理）食べられるかどうか確認
- ・深くごちそうするのは“その後”
- ・普段通りの接し方で

【質疑応答・要望等】

Q 1. 概要の中で「埼玉県国際交流協会」「GGS」「日本語国際センター」など機関が多いので、どこが何をしているのか、理解が難しい。

A 1. 表を作成いたしましたので、ご参考いただくと幸いです。

Q 2. 2020年オリンピック・パラリンピックのホームステイについて、東京都や近隣県でも実施を予定しているのか？

A 2. 現状、オリンピック・パラリンピックでのホームステイを実施する予定であるのは、埼玉県のみようです。（オリンピック・パラリンピック課担当者）

Q 3. 2020年オリンピック・パラリンピックのホームステイで、受入家庭の条件はあるのか？

A 3. 詳細が決まり次第ご案内いたします。（オリンピック・パラリンピック課担当）

Q 4. ホームステイに参加される方々に対し、ホームステイの目的、最低限の約束（ルール）など具体的に内容を説明し、理解してもらえよう、協会から指導してほしい。

A 4. ホームステイ参加者は、注意事項を確認した上で申し込みをしておりますが、大学側と連携をとり、より一層の理解を深めてもらえよう、努めてまいります。